

愛知スキー協通信

No.266

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会

2017年 4月 1日

〒460-0011 名古屋市中区大須1-23-13

TEL052-201-4801 (Fax 共)

e-mail: aichiskikyokai@yahoo.co.jp (月1回発行)



<http://aichiskykyou.yukigesho.com/>

編集クラブ：ぶなの木SC

春スキーに行こう！

スキー協 東海ブロックゴールデンウイーク合宿

もともとイエティ合宿ですが人数確保等のため、東海ブロック合宿にしました。

5月2日夜発5月6日終了 この間で参加できるところで参加ください。

宿 野沢温泉「白樺」0569-85-2166

種目 5月3日4日GS 5月5日、6日SL

場所 小毛無（4日のGSはパラダイスの希望も出しました）ゲレンデ

フリー参加も大歓迎で実施します。アフタースキーも充実したいです。

全日程参加すると一昨年で交通費・リフト代・昼食代等を除いて4万円強かかりました。

かかった経費から参加に応じて実費計算します。

連絡は澤田までお願いします。携帯090-2180-8644



全国スキー協 乗鞍大雪渓滑降交流会



5月晴れの日、雄大な乗鞍の雪渓を滑りましょう。この頃なら雪がしまっていてスキー靴で雪の上を歩けます。ゲレンデ板でも大丈夫です。

大きな雪渓・素晴らしいオフピステです。多くの方々の参加をお願いします。

日時 2017年5月13日（土曜日）～14日（日曜日） 日帰り参加も可能

宿泊 美鈴荘（乗鞍高原温泉） 電話026-393-2330 〒390-1512 長野県松本市安曇4085-49

集合 5/12（金）20時 金山アスナル 自家用車の乗降場

参加費 約22000円（1.5泊 交通費 保険など）

日程 5/12（金） 20時金山明日など集合 24時宿着 半泊

5/13（土）乗鞍大雪渓滑降 夜は交流会 泊

5/14（日）予備日（高天ヶ原又は富士見岳へもあるかも）

問合せ・申込みは 4/25 までに 浅井千恵 0562-32-0205 又は 090-5018-3402 へ

素晴らしかった第2戦

—東海ブロック競技会第2戦 2017/3/11～12 野麦峠スキー場

3月11日12日、絶好の晴天に恵まれ、素晴らしい大会ができました。

追い越しがあったり、棄権が分からず計測を止まられず、再スタートがありましたが、後は奇跡のように順調に進行しました。本当に楽しい大会になりました。

3月2日競技部会参加者が集まらない、これでは大会が運営できません。健さん追悼大会を何とか成功させようと電話・メールで参加者を必死で募りました。いつもはこの部会で準備を進めるのですがそんなことは人数が集まってからです。皆の奮闘のおかげで何とか開催できるめどが立ち一安心。そのため一回部会が増えた格好で3月7日、3月9日と事務所で準備を進めました。澤田は毎日5～6時間以上費やして準備しました。苦労の甲斐があつて天候に恵まれたかもしれません。

前日に資料を渡すことができたので宿に入った時に要項を見ることができるようにセットできました。

11日スラローム練習をしっかりとした後セット替えをしてインスペクション・試合としました。一日でもいいからと三浦健太郎はじめ多くのトップ選手に滑ってもらうことができました。滑るのを見るだけでもかいはありました。とてもレベルの高い争いがあり、完走を競い合う争いがありました。

夜のミーティングは表彰と連絡が主でした。水谷健さんの人となりの語り合いもできました。後は懇親会を行いました。

12日大回転、今回は三宅秀和さんが兩種目ともセッターをしました。澤田はTDとして全体を見ました。今、GS（大回転）では、スイッチバック禁止、止まった時点で失格が普通のルールです。東海ブロックは皆が楽しめるように考えOKにしています。そのため、進行に少し問題が生まれました。安全には支障はありませんでした。

参加者はイエティ21 トリイ4（協会外日帰りで参加もしてくれました）深雪8 静岡9 岐阜4全体で52名でした。深雪は応援1名がありました。フェスティバル同様クラブを上げて取り組んで欲しいものです。この大会がきっと東海ブロックの存続のバロメーターになると思います。自分たちで大会を行う素晴らしい取り組みを誇りに思います。（澤田）



深雪の安藤さん



トップ選手の滑り



野麦ポール合宿

2月25日26日野麦峠スキー場にてポールのトレーニングを実施しました。素晴らしい練習ができたのに参加者が少なくもったいなくて仕方ありません。イエティは Jr オリンピック予選のため参加できません。孫はイエティスタッフに任せ、澤田は親子で参加。価値ある練習ができると思っていた通りでした。

25日はチャンピオンIIで午前中 SG、午後 GS それ用の板を持っている人は2本持って上がりました。ポール・フラッグと協力してあげてくれ皆で練習ができるようになってきました。トレーニングを企画してきた成果と思います。レベルに合ったセットで気持ちよくすべれたと思います。コースが長いので SL は完走するのも大変だったと思いますが、希にみる充実した練習になりました。



26日は野麦のGSでチャンIIが使えず、峰の原も雪が付かず練習ができません。それでファミリーゲレンデでメッシュポールを張って小回りの練習をしました。入ってくる人拒まず、一般の人にも競技の普及を兼ねどんどん滑ってもらいました。子供たちに特に喜んでもらいました。ストレートやヘアピンの体の使い方を想定してセットしました。緩斜面でもいい練習ができることが証明できました。参加者は17名と少なく、本当にもっと多くの人に練習してもらいたかったです。貴重なチャンスを逃してたなという感じです。（澤田）

全国スキー協競技大会参加 三宅幸一・寺田康平



・寺田康男

表彰を受ける3位の三宅さんとラップの寺田康平さんの滑り



指導員検定会開催

東海ブロック指導員検定会を「野麦峠スキー場」で開催しました。

2017.3.4 事前講習、3.5 検定。受験生「角谷 浩、かどや ひろし」さんです。三重県フリーランサー津スキークラブ所属です。実技試験に合格しました。

同日、指導員研修を開催しました。参加指導員は「永田 政弘（直滑降）」「東 三和夫（深雪）」さんです。

ほかに応援団として12人が参加しました。 担当者 東

山スキーはトレンドイ

山スキークラブ「ぶなの木」に入会者一挙5名

1/29、愛知スキー協会のホームページに、山スキーを始めてみたいとのメールがありました。山スキーの道具を持っていないのでレンタルスキーの有無とか指導してくれる人などについての問合せです。早速連絡をとりあい、3月4日～5日、ぶなの木スキークラブ主催の戸隠高原スキー場へ行くことになりました。戸隠にはぶなの会員の方2名も山スキーを体験してみたいとの申込みがあり、ここで山スキー入門コースが3名になりました。

まずはぶなの会員から休止中の道具類をかき集め、山スキー用の靴、踵の上がるビンディングのついたスキー、シールを準備しました。スキー協の事務所に来てもらって靴合わせ。痛くなければ多少のことは我慢していただくことにして、ビンディングを靴の大きさに合わせて調整し、とりあえず道具はOK。

3/4（土）は戸隠ゲレンデでシールの着脱、シールを付けての歩き方など初歩から練習し、その後は圧雪していない雪を滑る練習。戸隠にはゲレンデ脇のいい斜面があり、リフトを使って練習できました。3人ともスキーは上手ですぐに慣れ、もう大丈夫。

3/5（日）は高デッキ山コース。リフト終点から歩いて1分、瑠璃山の頂上です。ここからゲレンデ外へ。150mの標高差を滑り降り、シールを付けて高デッキ山へ1時間半ほどのハイアップ。高デッキ1716m～戸隠キャンプ場1000mまでのロングコース滑走。

2名がクラブに入会していただきました。



戸隠スキー場 瑠璃山頂

その後、他のクラブ員から山の仲間で山スキーをはじめたい人がいる、自分の道具を貸すのでよろしくとの連絡が、また、北海道の十勝岳へ山スキーに行つて、そこで知り合った方がクラブに入つてくださるとのメールがありました。

愛知スキー協にメールを下された方は一緒にスキーや山を登っている仲間の中には山スキーをやってみたくてまだまだいるとのこと。正月にアラスカのデナリ（旧名マッキンリー）を有名なスキーヤーの佐々木大輔が大絶壁を滑降するという番組を見た大勢の人が山スキーに興味をもったと思うとも。

安全で楽しい山スキーをめざす仲間が増えるのはうれしいです。浅井